

官公庁ダイヤル

○日光電報電話局から
45年度の公衆電話の架設計画は、9個を予定しています。
公衆電話の新設場所は、湯元1個、中宮祠2個、日光地区6個で、湯元を除いて全部ダイヤル式です。一般の電話については、700個の申し込みをいただいておりますが、そのうち本年中に500個を設置いたしたいと考えています。
残りの200個についても早急に設置するよう、計画をすすめています。

○専売公社日光出張所から
44年4月から12月までの当所のタバコ売り上げ実績は、約1億9,000万本、金額で約7億1,000万円で、前年に比較して、本数で5%、金額で3.7%の伸びをみています。
一番多く売れているのはハイライトで、次は若葉エコーの順となっています。

○営林署日光担当区事務所から
今シーズンの入猟者は、のべ170人で、鹿6頭がしとめられました。
鹿の生息状況は、ここ2・3年変わりないようですが、最近、密猟が減少しているため、これからは少しずつ増えるかもしれません。
ただ、野犬が20頭ぐらいいるので、この野犬の撲滅を図り、鹿を増やすようにしたいと考えておりますので、市民の皆さんのご協力をお願いします。

○日光警察署から
市内の交通事故は、42年は1年間で351件でしたが、43年は394件で、43件増加しています。
昨年9月ごろから、やや減少してはいますが、県全体ではそうとう増加しています。新学期に入ると新入児童や幼稚園児の交通事故が毎年目立ちます。正しい運転、正しい歩行を、おとながまず実行して幼い命を交通事故から守るよう、ご協力ください。

○鹿沼税務署から
所得税の確定申告書の提出期限は3月16日です。まだ申告をすませない方は、お早めに提出してください。期限を過ぎると、加算税など余分な税金を納めることとなります。
なお、山林所得、譲渡所得のある方は、税務所でそれぞれの所得の計算をしてから、他の所得と合わせて申告することとなります。
確定申告書を提出された方で、納める税金のある方は、3月16日までに、お近くの金融機関へ納めてください。

資料 日光市広報委員会
編集 総務課文書係
印刷 神山印刷所
発行 栃木県日光市中鉢石町999
日光市役所

登山者シカの遭難を救う

東京のパーティ

雲竜溪谷で



二月八日、東京後行会所属の登山パーティー(リーダー推名一夫さん)十人の一行は、雲竜溪谷の友不知(ともしらず)付近で、がけから落ちて氷の中に閉じ込められ、身動きできないで苦しんでいるメスジカを救助して、宇都宮営林署の日光担当区事務所(御幸町)へ、十一キロの山路をタンカで運び届けました。

お腹に赤ちゃんがいるらしいこのメスジカは、右後脚のつけ根あたりが骨折しており、まだ寝たままの状態ですが、おいおい元気をとりもどし、えさを食べるようになりました。
せめて、赤ちゃんが生まれる五月ごろまでには、よくなってもらいたいと、同所の古川主任をはじめ、関係者は、いっしょけんめいの看護を続けています。
宇都宮営林署では、推名さんらの自然動物を愛する美しい心と、心暖まる行為に対し、近く感謝状を贈るとのことです。
【写真 推名さんたちの愛情で命を救われたシカと、看護を続ける古川主任のご家族】

季節の話題

山火事をなくそう



三月は、気象的にみて、あまり平穏な季節とはいえませんが、日本海を発達した低気圧が通ると、その影響で本州を中心に強い南風が吹き、気温があがって、空気も乾燥してくるので、火事が起きやすくなるのも、この季節です。
三月七日は消防記念日、火災シーズンを迎えて、全国火

災予防運動が、先月二十八日から今月十三日まで、いっせいに繰り広げられています。本市のような山間地では、特に山火事にも注意したいものです。山火事の原因は、山仕事、山菜狩り、ハイカーなどによる、タバコ、たき火の不注意が大半で、ちょっとした不注意が大事の原因となつていきます。豊かな緑の郷土を築くため、市民のみならず一人一人が自覚され、山林内での火の後始末については、十分気をつけられるようお願いいたします。